

事例・教材： まねっこカード

紹介者： アルバ 個別支援室所属 山本千敦 さま

狙い・ターゲット： 音声発信に自信のないお子さんも楽しんで表出ができるよう、作成しました！

写真：



目的	動作模倣・動作表現、動作語（擬態語、擬音語も含め）理解・表現。
使用教材	まねっこカード（ドロップスを用いて自作しました。） 顔面の動き（左上） 上肢の動き（右上） 全身の動き（下）
内容、方法	「まねっこ、まねっこ、なーんだ？」と歌いながらカードを提示し、動作での表現や音声模倣を促します。
方法（補足）	イラストでの理解ができるようになったら、まずは音声だけを提示して動作してもらうこともできます。